

各位

**当社製品ビルテプソの米國小児神経学会年次総会における長期臨床試験
中間解析データ発表のお知らせ**

日本新薬株式会社（本社：京都市南区、社長：中井亨、以下「当社」）は、このたび、9月29-10月2日（米国東部時間）にマサチューセッツ州ボストンにて開催される第50回小児神経学会年次総会において、ノースウエスタン大学のアン・アンド・ロバート・H・ルーリー小児病院、バムシ・ラオ医師がビルテプソ点滴静注（一般名：ビルトラルセン）の長期試験データをポスター発表することをお知らせいたします。本発表では、ビルテプソの第二相非盲検継続投与試験における長期有効性と安全性データ（109週時点での中間解析）について取り上げます。

本ポスター発表は、日本時間、10月1日（金）（米国東部時間、9月30日（木）-10月1日（金））に公開されます。なお、本発表を聴講される場合は、小児神経学会年次総会のウェブサイトにて登録（有料）が必要となります。詳細につきましては、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.childneurologysociety.org/colleagues/network/cns-annual-meeting/>

<ビルテプソについて>

本剤は、エクソン53スキッピングにより治療可能なジストロフィン遺伝子の欠失が確認されているデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の治療薬として、日本国内では条件付早期承認制度の対象医薬品となり2020年3月に厚生労働省から承認され、同年5月から販売および情報提供活動を行っています。また、米国では2020年8月に米国食品医薬品局（FDA）から迅速承認を取得し、NS Pharma, Inc. を通じて販売を開始しています。

<NS Pharma, Inc. について>

米国ニュージャージー州に拠点を置く日本新薬株式会社の100%子会社です。詳細については、<https://www.nspharma.com> をご覧ください。

以上